

---

# 家族の食卓

忍野佐輔

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

家族の食卓

### 【Nコード】

N3630V

### 【作者名】

忍野佐輔

### 【あらすじ】

雪子は空腹に悩まされていた。  
安アパートの壁は隣の部屋にいる家族の声を遮ることなく雪子に伝える。

だが、楽しそうな夕餉は雪子を責め立てるだけだった。

習作の掌編です。

所属サークルHPでも掲載しております。

電子書籍発信サークル【結晶文庫】

『父ちゃん、おいしい！』

『だろ。ホルモンも新鮮なのは美味いんだ』

雪子の耳に、楽しいな団欒の音が届いた。

郊外の安アパートの壁は、防音機能に乏しいらしい。隣の部屋の家族が肉を焼いている音までハッキリと聞こえる。

お腹すいた……。

灯りの無い部屋。壁によりかかって座る雪子は、数日前に食べた鯖味噌煮の缶詰を思い出す。最後に食べたものが鯖缶とは情けない。雪子が溜息を吐くと、白い息が部屋の闇に溶けていった。

生きて年を越せるかな……。

雪子は暗闇にぼんやりと浮かぶ時計の針を眺める。電気とガスが止まったこの部屋では、蛍光塗料の淡い色だけが唯一の灯り。加えて部屋は、冷蔵庫の中にいるような寒さ。更に数日分の空腹。それらが雪子の孤独感を煽った。

こんなことなら実家に帰れば良かった。姪っ子にあげるお年玉を渋ったりなんかしなければ、とりあえず電気の通った部屋で母親の作る年越しソバは食べられただろう。というかもっと早くに親に金を借りていれば、最後に食べたのが鯖缶なんて事態は避けられたのに。

『ねえ、父ちゃん。これ“もつ鍋”っていうの？ おいしいね』

『おお、この歳でもうもつ鍋の良さがわかるのか！ 流石は俺の息子だ』

『あなた。変なことで感心してないで、違う事を褒めてあげてくださいな』

隣の部屋では、焼き肉のうえ更に鍋までしているらしい。雪子は食べ過ぎだろうと苦笑しつつ、隣の家族の行動に納得する。

そりゃあ、そうよね。

これだけ“肉”があるんだからどんどん食べないと。  
ふわり、と風に揺れたカーテンの間から月明かりが部屋に差し込んだ。

照らし出されたのは幾人もの女性の死体。そのどれもが腹を裂かれ、内蔵を抜き取られている。

内蔵の行方は、隣の家族の腹の中。

あの家族は独り者の女性を誘拐し、この部屋に閉じ込めて弱らせてから解体しているのだ。

私も、そろそろかしら。雪子は両手足に嵌められた手錠を眺めて思う。噛まされた猿ぐつわに染み込んだ唾液で飢えをしのぐのはもう無理だった。初日に壁や床を叩いて騒がなければ、もう少し体力も保ったかもしれない。あんなに暴れたのに、結局助けは来なかった。

『父ちゃん。ボク、“レバ刺し”っていうの食べてみたい!』

『おう分かった。ちよつと待ってるよ』

何重もの鍵で閉じられた扉が、ゆっくりと開く。

【完】

## （後書き）

サクツと楽しめる作品を目指して書きました。

原稿用紙三枚程度で出来るだけ多くの人に楽しんで貰おうと頑張りました。

もし楽しんで頂けたら意見や感想を頂けると嬉しいです。

所属サークルでも習作や長編を公開しております。

電子書籍発信サークル【結晶文庫】

<http://kessho-bunko.style.cooc>

[an.jp/index.html](http://kessho-bunko.style.cooc)

忍野佐輔プロフィール

<http://kessho-bunko.style.cooc>

[an.jp/syokai-sasuke.html](http://kessho-bunko.style.cooc)

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3630v/>

---

家族の食卓

2011年10月9日11時18分発行